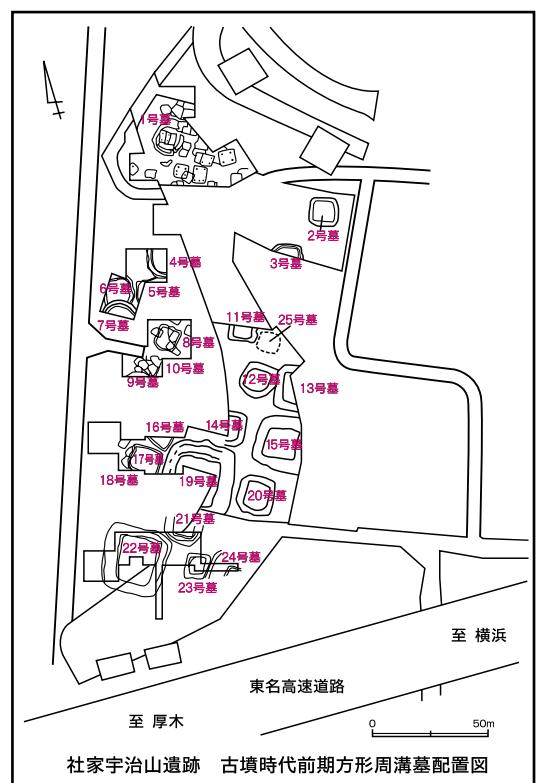


ご存知ですか「社家宇治山遺跡」



「社家宇治山遺跡」の全景



相模川沿いの 低地に30基（方溝墓形）

弥生～古墳時代に造る

市内にある「社家宇治山遺跡」という大きな遺跡をご存知ですか。

●調査予定面積は 1万6千平方㍍

これは、社家の相模川沿いの低地に広がる遺跡で、さがみ縦貫道路建設に伴い、平成15年に新たに発見されました。18年度までの予定で、(財)かながわ考古学財団によって発掘調査が進められています。調査予定面積は、約1万6000平方㍍です。

この遺跡からは、方形周溝墓（周りに溝を掘った四

角形の墓）が約30基発見され、弥生時代（2世紀）から古墳時代（4世紀）までの間、断続的に造られていたことが分かりました。中には、全長30㍍を超える県内最大級のものも見つかっています。また、つぼ型の土器やガラス小玉（埋葬者の装飾品）が出土するなど、貴重な発見が相次いでいます。

このほかにも、戦国時代（16世紀）の屋敷跡、弥生・古墳時代の集落跡などが見つかっています。

た見学会では、600人を超す来場者があり、「大きな川の近くにこんなに大規模な遺

フォーラム日程

第1回	6月27日(日)	午後1時30分～3時30分	柏ヶ谷コミセン
第2回	7月4日(日)	午後1時30分～3時30分	門沢橋コミセン
第3回	7月17日(土)	午後1時～3時	大谷コミセン
第4回	7月18日(日)	午後1時30分～3時30分	国分コミセン
第5回	8月1日(日)	午後1時30分～3時30分	中新田コミセン

フォーラムを開催 ご参加を！

海老名市市民参加条例の策定に向けて

●LPG空ボンベ 回収は7月8日

市危険物安全推進協議会

跡があつたなんて」と、驚きの声があがっていました。今後の見学会などの日程は未定ですが、希望の方には資料を差し上げますので、お問い合わせください。

問 文化財課文化財担当。

(LPG部会)では、放置された空ボンベによるガス事故を防ぐため、各家庭で現

在を使用されていない空ボンベを回収します。

電話であらかじめ予防課へ7月7日(水)午後5時までに申し込み、8日(木)午前中に回収に伺います(カーリング式ボンベは回収できません)。回収日は、ごみ収集場所へ空ボンベを絶対に

記入し、応募箱に投函してください。運がよければ各種賞品が当たります。

▽実施期間 7月1日

(木)～15日(木)▽賞品1等＝4泊6日ハワイアンズ旅行1泊2日ペア15組▽当選発表8月9日(月)

市では、「海老名市市民参加条例」の策定に向け、より多くの市民のみなさんに関心を持つてもらうため、6月27日(日)からフォーラムを開催します(上表)。

同懇話会は、30回を越す会議を経て、今年3月に市民参加に関する考え方や方向性などに条例骨子案などをとりまとめた「中間報告書」を市長へ提出しました。

今後も条例の策定に向け、できるだけ多くの方に対し、市政に参加することの意義をより多くの方に理解してもらうために、条例骨子案などをとりまとめた「中間報告書」を市長へ提出しました。

Q 私は現在55歳で、夫に扶養されている国民年金の第3号被保険者です。

A 6月退職となります。

Q 私は現在55歳で、夫に扶養されている国民年金の第3号被保険者です。